

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

2023 年 月 日

鳥取大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。また、申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、貴学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が貴学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

－すべての項目を申請者本人が記入してください。（＊を附した項目については、該当者のみ記入）－

申請者 (学生本人)	フリガナ			入学年月	年 4 月入学	
	氏 名				(編入学・転学等により入学した場合は、その年月)	
	生年月日	(西暦)	年	月	日生	(歳)
	現住所	〒 都道府県 市区町村				
	所属学部・学科等			学籍番号		
	学 年		昼間・夜間・通信の別	☒ 昼 (昼夜開講を含む)	☐ 夜	☐ 通信
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(＊)	(学校名)		(期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない		
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載)					
	☐ 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 又は 採用候補者となっていれば受付番号】		 - -			
☐ 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 又は 給付奨学生となっていれば奨学生番号】						

- ・ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ・ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(記入例)

申請者 (学生本人)	フリガナ	トトリ タロウ		入学年月	2023 年 4月入学 (編入学・転学等により入学した場合は、その年月)
	氏 名	鳥 取 太 郎			
	生年月日	(西暦) 2004 年 10 月 10 日生 (18 歳)			
	現住所	(進学後の住所・・・鳥取市湖山町など)			
	所属学部・学科等	工学部・〇〇学科		学籍番号	B23T〇〇〇〇X
	学 年	1 年	昼間・夜間・通信の別	☒ 昼 (昼夜開講を含む) ☐ 夜 ☐ 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(※)	(学校名)	(期間/月数)		
	過去に本制度の奨学金減免を受けたこと	原則、記入不要			
過去に本制度の奨学金減免を受けたこと					
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載)					
☒ 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 又は 採用候補者となっていれば受付番号】		1 2 3 4 5 6 7 8 - 1 0 0 - 1 2 3 4 5			
☐ 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 又は 給付奨学生となっていれば奨学生番号】					

鳥大 ID 通知書・学生証に
記載の番号決定通知に記載の
登録番号